

## 事業計画書

事業名	高校生実践型企画力アップ講座の開催と地元企業とのマッチング
場所	沼津市 地内
実施予定期間	平成 29 年 4 月 1 日 ～ 平成 29 年 9 月 30 日
日程	実施項目・作業項目
	<p>市内高校生を対象とした「企画提案力を実践的に身につける講座」の開催。 夏休み中に全4回の講座を開催予定。 対象者：市内在住もしくは市内の高校に通う高校年生（パワーポイントの基本操作ができる方、）※PCはなるべく持参。持込できない場合は有償レンタル</p> <p>4月・5月 打ち合わせ、カリキュラム・資料作成 社内スタッフ・外部講師（地元、首都圏より実績のある方に来ていただく）</p> <p>6月・7月中旬参加者募集・受付（定員30名） 広報・市内の高校へのチラシ配布・SNS・特設サイト（ブログ形式）</p> <p>7月下旬から8月中旬にかけて全4回の講座を開催（ブラサヴェルデ予定）企画は4～5人のグループで行う。 企画書作成タイムには講師陣が質問に応じアドバイスを行う</p> <p>第1回</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 13:30～14:30 第1講義マーケティングとは？ なぜ必要なの？</li> <li>・ 14:40～15:40 第2講義テーマと狙いを決めよう（協賛企業より出された課題や問題に沿って解決型テーマと狙いを決める）</li> <li>・ 15:50～17:30 講義内容に沿って企画書作成（テーマと狙いシート）</li> </ul> <p>第2回</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 9:30～11:00 第3講義マーケティングリサーチをやってみよう！分析しよう！（一次情報、二次情報の収集と分析のしかた）</li> <li>・ 11:10～15:00 ネットリサーチを体験する、協賛企業へのヒアリング、二次情報を収集する（途中お昼休憩有り・企業訪問あり）</li> <li>・ 15:10～16:10 第4講義コンセプトとターゲットを決める</li> <li>・ 16:20～17:30 企画書作成（ターゲティングとコンセプトメイクシート）</li> </ul> <p>第3回</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 13:30～14:30 第5講義マーケティング4Pを考える</li> <li>・ 14:40～15:40 第6講義売れるまでのプロセス・プロモーションを設計する（デザイナーによるデザインアドバイスや広報アドバイスも）</li> <li>・ 15:50～17:30 講義内容に沿って企画書作成（4Pシート、プロセスマップシート）</li> </ul> <p>第4回</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 13:30～15:30 プレゼン大会 協賛企業を迎えての本気のプレゼン</li> <li>・ 15:30～16:30 企業との交流会</li> <li>・ 16:30～17:00 授賞式、記念撮影</li> </ul> <p>受講した高校生には「沼津高校生マーケティング甲子園（仮称）」認定証とバッジを授与できれば「沼津市認定」とすることで市内での就職の際PRができるようにしたい また、企画内容がマッチするようなら、当社事業 Ne?Hi!Ho-SHIZUOKA でその後の販促（プロモーション・プレスリリース）をバックアップするほか、クラウドファンディングを利用した資金調達もサポートする。</p>

事業効果	<p>市内には13校もの高校があり、街には高校生が溢れています。</p> <p>しかし、進学などの理由で市外へ転出し、Uターン就職をする学生は限定的です。</p> <p>そこで、沼津で青春を謳歌する高校生に、プロのマーケター、プランナー、クリエイターによる「企画提案力」を身につけるための講座を開催し、社会に出て活躍できる人財を育成します。さらに地元企業に協賛していただき、自社課題の提供、ヒアリング、プレゼン大会の視聴、交流会の参加をお願いすることで、高校生に地元企業の良さを深く知ってもらい、さらにコミュニケーションの機会を持ってもらいます。</p> <p>地元の企業においても、これからどんどん採用が厳しくなる中で、提案力を実装した学生の雇用を促進するいい機会となります。</p> <p>数値目標 定員 30名の参加 協賛企業 6社参加 就職実績 1件</p>
------	---

※評価の視点については、募集の手引きを確認してください。

公益性	<p>※不特定多数の住民の利益の増進、地域のまちづくりの推進に寄与する事項等を記載してください。</p> <p>高校の多い沼津の特性を活かした、高校生と地元企業をつなげる講座の開催により、高校生の地元就職、Uターン就職を促進する。</p> <p>人口流出の速度を遅め、また地元企業の人材確保から活性化に寄与することで沼津の経済活性化も期待できる。</p>
発展性	<p>※他の住民や地域との連携や、どのような波及効果が見込めるのか記載してください。</p> <p>高校生の企画提案力を促進することで、企業にとっても有益な人財の確保ができる。</p> <p>企業と高校生が繋がることで、地域全体の企業に対する愛着心を育てる。</p>
地域性	<p>※地域の実情・課題の解決に向け工夫した点、地域資源の活用などについて記載してください。</p> <p>高校生が街にあふれる沼津は、高校生にとっても思い出深い街。その故郷沼津でがんばる企業を知ってもらったりつながったりすることで、親しんだ地元での就職も選択肢に入れてもらう。地域への感心も高められ、沼津市内での雇用促進を図ることができる。</p>
必要性	<p>※事業を実施する意義や、財政的に支援を要する理由について記載してください。</p> <p>学生時代にもものやサービスが売れるしくみを実践的に知ることは、その後社会人になったときに圧倒的な武器になる。また企業もそのような人財を欲しがっている。高校生だからこそ、プロとして活躍する講師による良質なスキル習得は沼津市にとっても人口問題、経済活性化において好循環をもたらすと考えられる。しかし高校生は経済力がなく、また自分にとっての有益なスキル習得の意識はまだ乏しい状態。ぜひ支援による、未来ある若者育成に力を貸していただきたい。</p>
先導性	<p>※事業の新規性や独自性など、工夫した点について記載してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 販促のプロが指導する良質な講座であること</li> <li>・ 学生の興味が高い、プロのクリエイターによるデザイン添削もカリキュラムに導入</li> <li>・ 地元企業へのプレゼンと交流会による高校生と企業の繋がり強化</li> <li>・ 受講生に対する認定制度を設け、市内就職の際PRできるひとつのツールとする（履歴書に書ける）</li> </ul>
継続性	<p>※助成事業終了後に、どのように継続的・自立的な活動に取り組んでいくのかについて記載してください。</p> <p>初回の反応をみつつ、目指すのは毎年開催の「高校生企画甲子園」化。</p> <p>「高校生を育てるまち、ぬまづ」を推進し、事業をパワーアップしていきたいです。</p> <p>・次年度 参加者 40名 協賛企業 8社 就職実績 2件</p>